

50th

2025/10/12

木本学園 野上幼稚園



50周年に寄せて

令和3(2021)年の春 木本成子先生から“園長”のバトンを受け取った
そのバトンの重みを じわじわヒシヒシと感じながら 新しい道を進んだ

コロナの道はとても険しかったが
仲間と力を合わせて 前へ進んだ
先のことは 誰にもわからない
とにかく 一歩ずつ 一歩ずつ

迷路のような道 や 落とし穴
それでも困難な道を進み続けられたのは
のがみっこの笑顔があったから

木本成子先生から教わった言葉
「迷ったときには 子どもを見る」

マスクを外し 大きく息をすう
大切なことは いつの時代も変わらない
目の前の子どもたちの育ちに必要なことを想像し考えること

あたりまえの日常に感謝し ゆっくりじっくり真剣に遊ぶ
子ども時代に一生懸命遊ぶことが いつか大きな力になると信じて

のがみっこは“のびのび元気な子ども”
そのバトンの持つ大きな意味が変わらないために考え続ける

今 創立50周年の歴史の先を “のがみっこ” と共にバトンをもって歩んでいる
笑顔でつないでいこう
のがみっこと一緒に

【 園長 大池 裕子 】

野上幼稚園で多くの出会いがありました。
子育てに熱心で温かい保護者の方、そして、個性豊かで向上心の高い職員
みなさんと共に大好きな子どもたちの成長を感じられることに 幸せを感じています。

令和7年10月12日

創立のころ 昭和50年～51年 (1975-1976)

野上幼稚園は

西山・逆瀬台地域の開発が進み、幼児教育施設の要望が高まったころ開設されました。

長年、府立高校の教育に携わってきた木本徹は、幼児教育の重要性に気づき幼稚園の設立を目指しました。

学校法人木本学園 野上幼稚園の県の認可は、昭和51年2月28日

4月の開園を目指して、前年10月に起工式。

土木工事をしている最中の秋、近くのお宅で、園児募集を行いました。



建設場所は、野上と逆瀬台の境界の谷間の傾斜地。

松など雑木が繁茂しニセアカシアの花が咲くと、虫たちの楽園でした。

丘陵を削った土砂を搬出するための地域の許可を得るのが大変だったと聞きます。埋め立て地ではないので、地震の影響が少なく済んだのはあとの話です。

逆瀬台は開発途中で、大型機械が作業をし、住宅用のひな壇には値札がついていました。

“地域の幼稚園”として根付くようにとの思いで、「野上幼稚園」と名づけられました。

近隣には私立・旭丘幼稚園、同・宝塚南口幼稚園、学校法人・武庫山幼稚園、同・逆瀬川幼稚園、宝塚市立西山幼稚園があり、翌年には市立逆瀬台幼稚園も開設され、幼児人口の急増に対応することになります。



伐採した材木で、工事の方が遊具を作ってくださいました。

昭和51年4月14日 第1回入園式

スペイン瓦に白い壁、正面玄関の階段を上りきると、広い園庭が広がっています。

まだホールはなく、1階の2部屋をつないで式を行いました。大雨の日、大泣きの子どももいたこと思い出します。年長+年中合同クラス1、年中組2、年少組1のスタートでした。



2クラスの続き部屋／平成20年まで

周辺地域の人口急増期

【増築1期】昭和51年度（1976）

逆瀬台地域も入居が進み、園児の増加が予想されたため、1年目の秋、本館4部屋の東（職員室の上）に、ホールと保育室1の増築をしました。

【増築2期】

翌昭和52年度は6クラスに増えることになり、急遽、本館西側テラスに小保育室を増築して園児増に対応しました。

※園児増に対応するため、ホールを区切って保育室にした園もあった時代です。



創立理事長・園長 木本徹

【増築 3 期】昭和 52 年度（1977）

地域の幼児人口は増え続け、園児受け入れの要望は大きく、さらに園舎の建築が必要になりました。

園庭東側の斜面は、元の自然を残した斜面で子どもたちの“冒険スペース”でもあったのですが、そこに 1 棟建築することになります。（別館）

1 階が保育室、2 階を子ども文庫として利用することになりました。

※幼稚園に入れなかった方が、園長宅にいられて入園を懇願され、その都度保育室が増築されています。



焼却炉でごみを処分が
あたりまえでした

昭和 54 年度(1979)、更にクラスは増えて、年長 3 クラス・年中 4 クラス・年少 1 クラスになります。

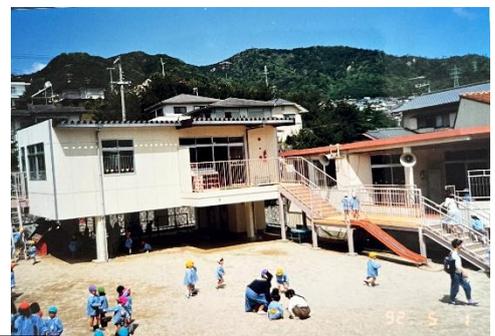
そのため、子ども文庫として利用していた別館 2 階を保育室として活用するため、改造が施されました。

昭和 5 6 年
・厨房新設

昭和 59 年(1984) 研究室増築
のちにフリールームとして改築



昭和 58 年(1983)
丘の上の“子ども文庫”



昭和 60 年度の園児数 265 名をピークに、年中組 4 クラス時代が平成 2 年まで続きます。

3 年保育の要望に応じて年少 2 クラスを増やすにあたり、園庭西端に保育室を建築しました。（新館・平成 1 年/1989）

楽しい園庭 作ろう！



プールがホール前にあった頃 昭和 60 年



トンネル山造成中 昭和 58 年



コイルトンネル



初代 ちびっこハウス



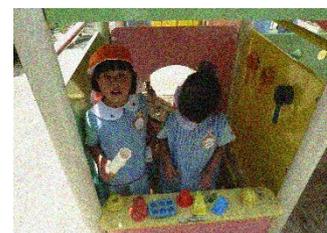
平成 1 年 コンビメーション遊具



平成 4 年 ロープネット



ごろごろ滑り台 2 代目



のがみっこタワー 平成 27 年(2015)

こんな行事 あんな遊び 1



れんげ畑遠足



～園長丹精のれんげ畑と栗畑～

栗ひろい遠足



園内お泊り保育



園長サンタ



野上特製 ウォーターシュート



運動会



幼年消防クラブ

阪神淡路大震災

平成7年1月17日未明 大きな揺れが阪神間地域に起こった。
この日から春までの園の動きについては、令和6年3月の園だよりに記述
しています。
園の直接の関係者には、人的に大きな被害はなかったのは幸いでしたが、
皆さん大変な苦勞をされたことは言うまでもありません。

保育室内は、棚の中身が落ちピアノが少し移動した
程度で、大きな被害はなかったものの、水・ガスが
止まった中での復旧作業を、当時の職員はがんばり
ました。



職員室東隣の塀崩壊



逆瀬台～道路～園庭まで続くクラック



園舎東上の家屋全壊／撤去が済むまで
近くの保育室は立ち入り禁止

創立20周年 平成7年度（1995）

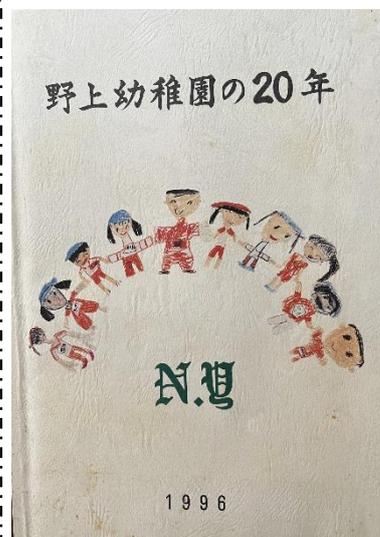


震災の春は、20周年の始まりの時でもありました。保育料の減免措置などに追われながらも、子どもたちや職員と、保育に携われる幸せを感じたものでした。

野上幼稚園の敷地は斜面を造成したもので、高所は海拔130m余、職員室あたりとでは10mの差があります。その高所を丘と呼んでいます。その丘の上からの眺望はすばらしいもので、ちょっとした考え事をするのに、ここを時々利用します。ここからは、光が丘、青葉台、逆瀬台などの住宅地がほぼ一望できますし、その背景の白山や行者山、さらにその奥の岩倉山も。晴れるにつけ、曇るにつけ、それらの山々にかかる雲のたたまいは時によりいろんなことを語りかけてくれるのです。

けれども、私のもっとも愛するのは、この丘の上から眺める運動場の光景です。クラスごとのカラー帽子の子どもたちが思い思いの遊びを展開する様子を見るのは、私にとって至福の時間になります。そしてつくづくと幼稚園に関係している喜びを噛みしめるのです。

（記念誌より 徹・記）





この頃 航空撮影がブーム

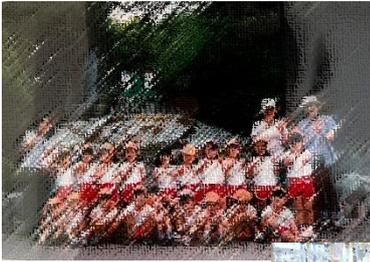


平成 16 年（2004）どんぐりテラス増築
 テラスにはプール設置、テラス下は格好の日陰になりました。
 同時に西通用口を広げ、小型なら緊急車両が入れるようにしました。



兵庫県のゆるキャラ“はばたん”が
 遊びに来てくれました（2006年）

こんな行事 あんな遊び 2



王子動物園遠足



年長組になりました！



幼年消防クラブ



甲山 サマーキャンプ

ゆずり葉台の河原で飯盒炊爨
※河原への立ち入り禁止と
炊爨禁止で今はできません。



七夕 笹飾り



クッキング



クリスマス会



すいか割り



カプラ



父母の会／親子学級

はじめました！

平成6年（1994）

- ・カンガルークラス開始

同年秋

- ・園内調理の給食開始



平成7年（1995）

- ・月2回 土曜休園



平成9年（1997）

- ・課外クラブ／体操、英語、書き方、学研

平成8年（1996）

- ・イングリッシュワールド
- ・保護者サークル（パンダの部屋）



平成10年（1998）

- ・未園児のための「こぐま組」設置

※ 園長 木本成子に交代



平成18年（2006）

- ・野上のおやじの会



平成15年（2003）

- ・降園バス 運行開始

平成19年（2007）

- ・長期休業中預かり保育（於 逆瀬川駅前ほんぶんこ）
平成24年～園内で
- ・保育室トイレ洋式化



創立30周年 平成17年度（2005）

汽車ポッポ時計



30周年記念 壁のぼり（初代）

保護者のつぶやき～

園歌があったら、歌えて楽しいのにな…

30周年記念に園歌を作ろう！ それも園内公募で！！

賞品はたしか“カンガルー無料券”だったような。

さすが、野上の保護者の皆さん、名曲をたくさん寄せて
くださいました。

選ばせていただいた曲が、『野上幼稚園・園歌』と
毎朝の『のがみっこのうた』です。

♪野上幼稚園・園歌

げんげんげんきな ごあいさつ せんせい おはようございます

しずかなあさのはじまりに あかるくひびきます

ラララ げんげんげんきな のがみっこ のがみようちえん

のびのびそだつよ こどもたち きょうはなにしておそぼかな

しぜんをやまにかこまれて つよくたくましく

ラララ のびのびそだつよ のがみっこ のがみようちえん

キラキラひとみをかがやかせ おおきくなったらなんになる

じぶんらしさをたいせつに みらいへはばたこう

ラララ キラキラかがやくのがみっこ のがみようちえん

♪のがみっこのうた

おはようせんせい きょうもまた

たのしいいちにち はじまるよ

うまくできた だんご

のびのびげんき のがみっこ

ありがといえた うれしいな

ごめんねいえた なかなか

ぼくとわたしの たからもの

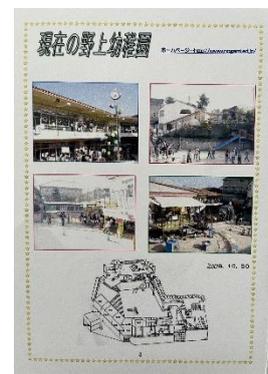
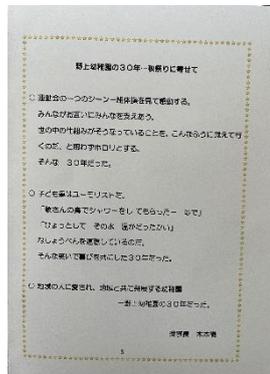
みんなともだち のがみっこ

さよならみなさん あすもまた

いっぱいあそぼう ぼうけんだ

とりもむしもおひさまも

みんなだいすき のがみっこ



のがみ秋まつりに『シャボン玉の杉山兄弟』が
来てくださったのは、楽しい思い出です。



こんな行事 あんな遊び 3



カレー遠足



のがみっこ展



おもちゃさん



お正月



豆まき



ドッジボール大会



こども文庫



うちわ製作



耐震診断 平成 21 年度 (2009)

懸案の耐震診断を実施

その結果、学校耐震基準を満たしている、とりわけコンクリートの状態は良好との判定を得た。

これにより、園内の設備更新・改修工事に取り組んでいくことになりました。

⇒ 保育室トイレ、扇風機、研究室リフォーム (フリールームへ)、園庭周辺、職員室台所、保育室窓やドア 等



平成 23 年

・園庭緑化 / 有志で植えました。
(芝生・宝塚ゴルフクラブの地域貢献と
県補助金で)



平成 23 年 4 月 8 日

創立理事長 木本徹 逝去 (享年 91 歳)

ベレー帽は「どんぐり帽子」

呼び名は「じじちょう先生」

※お別れの会でお配りした『早春賦』残部あります。

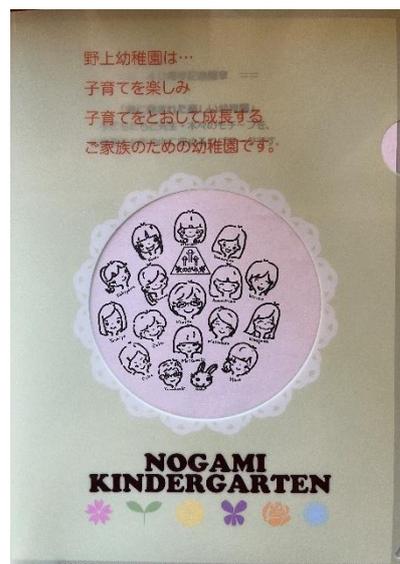
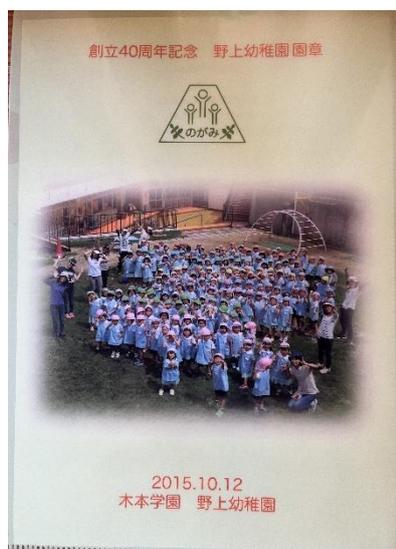
故理事長ゆかりで冊子ご希望の方は、園までご一報ください

※ 木本成子が、理事長・園長兼任となる。



創立40周年 平成27年度（2015）

40周年を記念して、「園章・ロゴ」の園内公募をかけました。
園歌と同様、保護者の皆様から多くの応募をいただきました。
園のイメージや子どもの好きな歌、、、いろいろな思いをこめたイラストが集まり、
心から感謝！の40周年でした。
選ばせていただいたものを元に、クリアファイルを作成し、配布しました。



大規模改修

外壁外遊具の全面塗装を皮切りに（平成28年）
空調設備、照明器具 LED 化、温水器、トイレ・洗面所改修、給食室、
正面玄関、収納庫（職員室・ホール）、本館屋根…と、ほぼ毎年、
大規模改修が続きました。

※あと一息！という時点で、コロナ禍に見舞われることとなります。

新型コロナウイルス 令和2年3月～（2020）

10年前の新型インフルエンザと同様かと思っていると、あっという間に国による休園要請の事態に。

卒園シーズンに十分なことができたのか、園も保護者ももちろん子どもたちも、もやもやの残る日々でした。

この休園は、一時解除も含めて3か月もの間 続きました。

新年度が始動したのは6月のことです。

他園とも情報交換をして、本園でも各種対策を考え、人的交流の減少を補うべく、画像や動画の配信がスタートしました。



制限の中、工夫したデイキャンプ



お芋もみかんも豊作！



【3密を避ける】対策をしながらも経験を積めるよう、保護者のご理解をいただきながら保育をすすめました。



令和3年（2021）

※ 園長 大池裕子に交代。

新型コロナ蔓延から1年経過し、コロナ後を模索するべく交代しましたが、まだまだコロナ対策が続くことになろうとは…

楽しく

コロナ対策 制限のなかでも できることを 令和3年度（2021）～



「手洗い・うがい・水分補給・換気」が合言葉。
少しずつ、活動制限が緩和され、マスクを外して活動できることが増えました。



飼育活動



クッキング



おまつりごっこ



新しくなった園バス ～職員が試乗ドライブ



あちらこちらへお散歩



中学校



消防署



郵便局

お楽しみ いろいろ



ゴルフ場遠足



人形劇鑑賞



年長児だけの特別なデイキャンプ



芋ほり遠足



落語を聴く会



クリスマス会



移動動物園



みかん狩り遠足



お別れ遠足

行事は人数制限をしながら行いました。



誕生会



運動会



参観日



うたの生活発表会



げきの生活発表会



もちつき（2022年度再開）

2021年度作品展のテーマは「はる・なつ・あき・ふゆ」
コロナ禍だからこそ気付いた季節の楽しみを表現しました。



2023年の5月から新型コロナウイルスの位置づけが5類感染症へ移行となりました。

コロナ禍を経て・・・

今の子どもたちの育ちにに必要なことを！

令和6年度（2024）～

こんな行事 あんな遊び 4



赤いおうち（ちびっこハウス2号）



幼稚園のあちらこちらに 子どもたちの“おもしろいこと”を見つけるアンテナがピン！



令和7年度（2025） 創立50周年記念に

園舎記念撮影 ～ドローン～



壁のぼり 更新



2026年度 新入園児募集ポスター



バスでおでかけ



協力☆



トンネルからばあっ



みてみて♡



変身



おおきな〜れ



星に願いを...



慎重に...



ゴルフ場遠足



自由に描こう



友だちできたよ



ポテト屋さん開店



いらっしゃいませ〜



夏野菜クッキング



なになに??



リズムで遊ぼう♪



くっつきゲーム



よーいドン!



水遊び



こんなの できたよ



おしゃべりタイム



のびのび のがみっこ♪



保育の様子はこちらからもご覧ください



ごっこんぼたん



おもしろ〜い



給食でパワーアップ



何が見える?



風と仲良し こいのぼり



お手伝いします!



お祭り楽しいよ



笑顔いっぱい



外遊び大好き!



只今実験中



はい!ポーズ★



真剣なまなざし



季節の遊び



発見です!

年度別クラス編成

学年	年 長			年 中				年 少			在園児数	卒園児数
	ひまわり	ば ら	ゆ り	たんぽぽ	すみれ	れんげ	も も	ちゅうりっぷ	こすもす	つくし	(5月)	(3月)
S51	○←(長中)			○	○			○			89	10
52		○	○	○	○	○		○			180	53
53	○	○	○	○	○	○		○			204	84
54	○	○	○	○	○	○	○	○			219	81
55	○	○	○	○	○	○	○	○			241	86
56	○	○	○	○	○	○	○	○			262	108
57	○	○	○	○	○	○	○	○			259	105
58	○	○	○	○	○	○	○	○			261	105
59	○	○	○	○	○	○	○	○			249	98
60	○	○	○	○	○	○	○	○			265	106
61	○	○	○	○	○	○	○	○			232	106
62	○	○	○	○	○	○	○	○			249	103
63	○	○	○	○	○	○	○	○			224	90
H1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		255	92
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○		240	94
3	○	○	○	○	○	○		○	○		203	85
4	○	○	○	○	○	○		○	○	○	200	74
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○		200	73
6	○	○	○	○	○	○		○	○		167	83
7	○	○		○	○			○	○		125	59
8	○	○		○	○			○	○		137	41
9	○	○		○	○			○	○		136	57
10	○	○		○	○			○	○		138	54
11	○	○		○	○			○	○		140	46
12	○	○		○	○			○	○		137	60
13	○	○		○	○			○	○	○	131	40
14	○	○		○	○			○	○	○	144	45
15	○	○		○	○			○	○	○	162	56
16	○	○		○	○			○	○	○	171	59
17	○	○		○	○			○	○	○	172	58
18	○	○		○	○			○	○	○	172	58
19	○	○		○	○			○	○	○	176	62

学年	年 長			年 中				年 少			在園児数	卒園児数
	ひまわり	ば ら	ゆ り	たんぽぽ	すみれ	れんげ	も も	ちゅうりっぷ	こすもす	つくし	(5月)	(3月)
H20	○	○		○	○			○	○	○	174	58
21	○	○		○	○			○	○	○	173	60
22	○	○		○	○			○	○	○	173	59
23	○	○		○	○			○	○	○	174	60
24	○	○		○	○			○	○	○	170	58

年度別クラス編成 H26～

学年	年 長			年 中		年 少		在園児数	卒園児数
	ひまわり	ば ら	たんぽぽ	すみれ	さくら	ふたば			
H25	○	○	○	○	○	○	○	172	59
26	○	○	○	○	○	○	○	172	60
27	○	○	○	○	○	○	○	162	60
28	○	○	○	○	○	○	○	154	54
29	○	○	○	○	○	○	○	152	57
30	○	○	○	○	○	○	○	153	46
H31(R1)	○	○	○	○	○	○	○	165	58
R2	○	○	○	○	○	○	○	161	55
R3	○	○	○	○	○	○	○	146	55
R4	○	○	○	○	○	○	○	134	56
R5	○	○	○	○	○	○	○	131	40
R6	○	○	○	○	○	○	○	133	47
R7	○	○	○	○	○	○	○	118	(46)

始まり いろいろ

周年	できごと		備 考
0	起工式＝創立記念日	昭和 50 年 10 月 12 日	
	学校法人認可日（県認可）	昭和 51 年 2 月 28 日	【理事長・園長 木本 徹】
	法人設立日（登記日）	昭和 51 年 3 月 2 日	
1	開園 （園長、教諭 4，事務 1）	昭和 51 年 4 月	（年長中合同 1，年中 2，年少 1）
	体育遊び開始	昭和 51 年 11 月～	体育講師による
	増築 1 期	昭和 51 年 9 月	ホール 1，保育室 1
	増築 2 期	昭和 52 年 3 月	正面玄関上保育室
2	子ども文庫	昭和 52 年～	
3	増築 3 期	昭和 53 年 3 月	東館／保育室、子ども文庫
	定員増申請	昭和 53 年 3 月	180 名⇒240 名
4	増築 4 期	昭和 54 年 3 月	東館／子ども文庫を保育室に増改築
6	厨房新設	昭和 56 年	正面玄関横
	子ども文庫（プレハブ）	昭和 58 年	丘の上に
8	トンネル山	〃	園庭遊具
9	研究室増築	昭和 59 年	現フリールーム
1 4	新館増築（保育室、屋根下砂場）	平成 1 年	園庭西側
1 7	土曜休日	平成 4 年 9 月～	月 1 回
1 8	西通用口 スロープ化	平成 5 年	緊急車両対応
1 9	預かり保育	平成 6 年 11 月～	カンガルークラス
	園内調理給食	〃	業者委託
	阪神淡路大震災 震災復旧工事	平成 7 年 1 月 17 日	春休み中に応急工事
2 0	月 2 回土曜休日	平成 7 年	公立に準じる
2 1	イングリッシュワールド	平成 8 年～	英語講師による
	保護者サークル ・大型紙芝居・Peta.Peta（トールペイ ント）・コーロ・ミガーロ（コーラ ス）・手芸・ビッピ（絵本）・だっこパ ンダ（親子遊び）	〃	「パンダの部屋」
2 2	課外クラブ	平成 9 年～	体操 英語、書き方、学研等

年度	できごと		備 考
23	こぐま組	平成10年～	未就園児親子クラス
		〃	【園長 木本成子】
28	降園バス	平成15年～	
30	園歌・のがみっこのうた	平成17年	保護者公募による
31	野上のおやじの会	平成18年～	
32	長期休業中預かり保育	平成19年～	於 逆瀬川駅前「はんぶんこ」
36	園庭芝生化	平成23年	【理事長 木本成子】
37	長期休業中預かり保育	平成24年～	於 園内
	園バス駐車場用地取得	〃	
	保育室トイレ全面洋式化	〃	
38	長時間預かり保育	平成25年～	
	年少組2人担任制	〃	
	「こぐまの部屋」開設 キャンディクラス（現キャンディクラブ）	〃	未就園児のための部屋 こぐま組合む
	研究室リフォーム	〃	フリールームとする
	のがみっこタワー設置	〃	駅前「はんぶんこ」から
40	保育室洗面所改修	平成27年	ステンレス貼り
	園章・クラスロゴ		保護者公募による
41	外壁外遊具全面塗装・樋更新	平成28年	
	作品展⇒のがみっこ展に	〃	
42	空調設備更新、照明LED化	平成29年	
43	保育室トイレ・洗面所改修	平成30年	
44	園内環境整備	平成31年 令和元年	壁紙貼り換え、職員室収納、 職員室前ベンチ新設
	新型コロナウイルスによる休園	〃	令和2年3月～5月
45	コロナ対応	令和2年4月～	動画配信、分散登園、行事の見直し等
46	玄関ホール、給食室改修	令和3年	【園長 大池裕子】
47	本館別館の屋根瓦葺き替え	令和4年	
	園制服 変更	男児／長め半ズボン、女児／キュロット。 冬ブラウス、ポロシャツ共通	
48	園バス安全装置の義務化	令和5年	
	ホール西壁面に収納庫設置	〃	屋上テラスの防水工事に伴い
50	壁のぼり（ホール前）更新 丘の上 記念植樹	令和7年	創立50周年記念事業

編集後記

ときおり、卒園生が園を訪ねてきます。

「前と一緒にや、幼稚園のにおいがする！」

50年も経てば、いろいろ変わっているはずなのですが、大抵の人がそう言います。

「野上幼稚園の卒園生みんなの故郷です」と送り出してきたものとしては、うれしい。

この記念誌をご覧になって、遠方にいる方でも“におい”を感じていただければ幸いです。

野上幼稚園の正面玄関では、毎朝ちょっとしたドラマが見られます。

10段ほどの階段に躊躇する子ども、先を急いで駆け上がる子ども、手すりをもって慎重に歩みを進める子ども。

どの子ども、その日の『ものがたり』を生きるのだな〜と、階段の下で見上げます。

『ものがたり』の基本は、『往きて還りし（ゆきてかえりし）ものがたり』

『家庭』という還るところがあるからこそ、勇気を出して『幼稚園』にやってくる。

先生や友だちという伴走者を得て経験を広げるうち、いつしか『幼稚園』も安心できる場所になる。

子どもたちは、『安心』の場所を広げながら、長じて大きな社会の一員になっていく。

そういった成長のステップの場になるよう、なれるよう、この地でこれからも存在したいと思います。

最後になりましたが、共に安心できる場所を作ってくださった、保護者・教職員並びに全ての関係者各位に感謝申し上げます。

【理事長 木本成子】

※ 文中の画像が不鮮明なのは残念ですが、昨今の個人情報保護の観点での対応です。
ご容赦ください。



【表紙デザイン 大池 岳】

【人物イラスト 山本梨乃】



NOGAMI KINDERGARTEN

